

広報

もりまち

9

月号

No.705

平成27年
Morimachi
Town Information
2015



〈特集〉

「お達者度」森町が男女とも1位…2

〈ピックアップ〉森町総合体育館の愛称決まる…4

〈注目記事〉中・高校生ボランティア講座…10

広報モニターのまちかどリポート…18

〈今月の表紙〉

ほのかな灯り楽しむ、夏の夕暮れ!

街道の宿場町としての面影を残す森の市街地を舞台に、今年も行われた森ほたる。民家や商店の軒先に置かれた行灯からは優しい灯りがこぼれ、夕暮れの深まりとともに街並みを幻想的に照らします。町内外から多くの人々が訪れ、夏の夕涼みを楽しみました。(関連記事18ページ)

縁合に腰を掛け、涼をとる女性たち(仲横町の堀内家土蔵前)

「お達者度」森町が男女とも1位

健康長寿日本一の静岡県で

森町がお達者ナンバーワンの快挙！

静岡県は8月5日、昨年に引き続き市町別の「お達者度」を公表し、森町が男女ともに1位を獲得しました。健康長寿日本一の静岡県（平成22年に厚生労働省が発表した健康寿命調査による）の中での輝かしい結果となります。

今月は、健康長寿に関する町の取り組みや、毎日をいきいきとお達者に暮らす皆さんを取材しました。

自立して

元気に暮らす喜び

「お達者度」は65歳以上の人が、要介護2以上の認定を受けず、自立して健康的に暮らせる期間を表したもので、4年前から県が市町別に算出しています。今年は、平成24年のデータを元に算出した結果、森町は男女ともに1位を獲得しました。「お達者度」からみると、森町の65歳以上の人が自立して生活できる平均の期間は、男性が19.49年、女性が22.05年となつています。言い換えれば、男性は約85歳まで、女性は約87歳まで介護を受けることなく、元気に生活ができているということになります。

森町のお達者度の順位(4年間)

公表年	男性	女性	データ年
2015	1位	1位	H24
2014	1位	4位	H23
2013	2位	1位	H22
2012	14位	6位	H21

※静岡県では2012年からお達者度を公表しています。お達者度の算定に必要なデータが出揃うのには3年かかるため、2015年の発表順位は平成24年時点のデータとなります。

森町のお達者度が上位の背景とは

今回発表された「お達者度」

が高かった背景については、

●農産物の栽培が盛んで、高齢になつても働く場が多い。

●特定健診などの受診率が高く、健康に対する意識も高く、ウォーキングやランドゴルフなど体を動かす習慣がある。



さわふれクラブでゲームを楽しむ参加者たち



太田川親水公園でランドゴルフを楽しむ、栄和会(栄町中)のみなさん

男性 静岡県「お達者度」ランキング			女性		
順位	市町	お達者度(年)	順位	市町	お達者度(年)
1	森町	19.49	1	森町	22.05
2	川根本町	18.79	2	南伊豆町	21.95
3	河津町	18.49	3	吉田町	21.89
4	浜松市	18.05	4	川根本町	21.89
5	磐田市	18.01	5	裾野市	21.46
県平均		17.50	県平均		20.79

※2015年8月5日の静岡県公表データです。

※お達者度の算定に必要なデータが出揃うのに3年かかるため、2015年度発表のデータは平成24年のものとなります。

さわふれクラブではつらつ！

「さわふれクラブ」では仲間と集い、会話やゲームを通して、楽しいひとときを過ごすことで、介護予防を図ります。



左から栗田あいさん、中村みなさん、中村ふかさん

薄場にお住まいの 栗田 あいさん (80 歳)
中村みなさん (81 歳) / 中村ふかさん (81 歳)

「さわふれクラブは、体操やゲームをやってくれるし、いいところだよ」と聞いて、数年前から3人で通い始めました。薄場は家が離れていて、友達の家に行くのも大変なので、月3回ここに来て皆さんといろんな話をするのが楽しいです。最近やっと、38人のお仲間の名前が覚えられるようになりました。スタッフもいい人で、本当にありがたいです。さわふれは「ボケ防止には何よりのお薬だね」と3人で話しながら楽しく通っています。

グランドゴルフでいきいき！

栄町上・中町内会シニアクラブ



栄和会 会長 亀澤 竹治さん (栄町中)

われわれのグランドゴルフの目的は「健康づくり・仲間づくり・いきがいづくり」だね。週2回、月曜日と木曜日が練習日で、2時間プレーすると4,000歩くらいの運動量になるよ。朝起きた時にやめようと思っても、やっぱり来ちゃうよね。まあ、1日の出発点だね。うちは会員57人のうち80歳以上が33人で、最高年齢は92歳が2人。年寄りでみんな楽しくやってるので、良かったら入会してほしいね。



栄寿会 会長 山田 一馬さん (栄町上)

家にいるよりも、外に出て、みんなと会話することが大事。グランドゴルフの魅力は体力づくりだけでなく、休憩中の世間話など交流や親睦を楽しみにしている人も多いね。会の雰囲気良く、いい仲間がいるから、みんな続けていられると思うよ。栄寿会では自分たちも含め、親水公園を利用する人が気持ち良く過ごせるように、夏場の草取りも一生懸命取り組んでいるよ。

お達者な皆さんを紹介します！

毎日をいきいきと暮らす皆さんから秘訣を伺いました。

森町の「お達者度」についてお話を伺いました。

公立森町病院
中村 昌樹 院長



森町は検診の受診率が非常に高い。高齢化がすでに進んでいる地域ということもあり、病気や健康管理の関心が高く「自分たちで出来ることは自分たちでやろう」という地域住民の意識を感じます。実はこれが大事で、われわれはそれをサポートするのが役目です。その人に合った適切な情報を提供したり、数居の低い医療機関として家庭医への取り組みを行ってきました。お達者度は1位を目指しても1位にはなれない。町民の健康意識や様々な取り組みの結果が、功を奏してきたのだと思います。

- 多世代同居が多く、働き盛り世代や孫世代との交流がある。
- お茶農家や販売店が多く、日頃からお茶を飲み、楽しむ文化がある。
- 各種ボランティア活動が盛んで、他人との交流、社会的な役割を持つている人が多い。などの理由が考えられます。

健康長寿に関する

森町の取り組み

町では、特定健診の受診勧奨や特定保健指導を積極的に実施しています。平成24年の特定健診の受診率は42.2%であり、全国や県内に比べ、高い受診率となっています。

また、さわふれクラブ・脳活性化教室など、さまざまな介護予防事業を行っています。町で養成している介護予防リーダー（元氣もりもりサポーター）による居場所や一〇〇サロンなどの地域活動の支援を続け、地域に広がりつつあります。今年度は、合併60周年を記念してご当地体操を作成し、住民の皆さんに普及していくこととしています。

■問い合わせ先

森町地域包括支援センター

050-63341

森町総合体育館の使用料金が決まりました。

10月15日(木)から利用できます。

新たな施設として、トレーニング室、1周約155mのランニングコースを設けました。トレーニング室には、ランニングマシン・コードレスバイクなどを設置しますので、積極的にご利用ください。

●使用料（税込）

使用区分／使用時間			午前8時30分から 午後0時30分まで	午後1時から 午後5時まで	午後5時30分から 午後9時30分まで
競技場	入場料の類を 徴収しない場合	スポーツに使用する場合	1,620円	1,620円	1,620円
		その他に使用する場合	4,860円	4,860円	4,860円
	入場料の類を 徴収する場合	スポーツに使用する場合	8,100円	8,100円	8,100円
		その他に使用する場合	24,300円	24,300円	24,300円
体力 測定室 (柔道場) (剣道場)	入場料の類を 徴収しない場合	スポーツに使用する場合	1,400円	1,400円	1,400円
		その他に使用する場合	4,200円	4,200円	4,200円
	入場料の類を 徴収する場合	スポーツに使用する場合	7,000円	7,000円	7,000円
		その他に使用する場合	21,000円	21,000円	21,000円
研修室	レクリエーション・会議・研修会に使用する場合		970円	970円	970円
	その他に使用する場合		2,910円	2,910円	2,910円
会議室	レクリエーション・会議・研修会に使用する場合		860円	860円	860円
	その他に使用する場合		2,580円	2,580円	2,580円
相談室	レクリエーション・会議・研修会に使用する場合		210円	210円	210円
	その他に使用する場合		630円	630円	630円
談話室	レクリエーション・会議・研修会に使用する場合		210円	210円	210円
	その他に使用する場合		630円	630円	630円

※森町民（森町内の事業所等に勤務する者を含む）以外の者が使用する場合は、使用料の5割に相当する額を加算します。

※競技場の2分の1面または4分の1面を使用する場合は、使用料金の2分の1または4分の1の額となります。

※体力測定室の2分の1面を使用する場合は、使用料金の2分の1の額となります。

※バドミントン用具などの附帯設備を使用した場合の使用料は別途加算されます。

●照明設備使用料（税込）

区 分	単 位	金 額
競技場	1時間	540円
体力測定室	1時間	100円

※競技場の2分の1面または4分の1面を使用する場合は、使用料金の2分の1または4分の1の額となります。

※体力測定室の照明設備使用料・冷暖房設備使用料については2分の1面を使用する場合、使用料金の2分の1の額となります。

●冷暖房設備使用料（税込）

区 分	単 位	金 額
体力測定室	1時間	210円

●トレーニング室使用料（税込）

区分		単位	金額
当日券	一般	1回	300円
	高校生以下・65歳以上	1回	150円
回数券	一般	12回利用券	3,000円
	高校生以下・65歳以上	12回利用券	1,500円



森町総合体育館・競技場の完成予想図



建設がすすむ森町総合体育館

085-4191

森町教育委員会社会体育係

■問い合わせ先

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

※詳細については、後日お知らせします。

昨年から建設を進めてきた森町総合体育館は、9月末に本体工事が完成します。町では、施設の落成に合わせ愛称を募集したところ、965件の応募をいただきました。厳正なる審査の結果、シンプルで森町のスポーツ施設ということが分かりやすいという理由で、遠江総合高校の佐藤さん（掛川市）他が応募した「森アリーナ」に決定しました。多数のご応募ありがとうございました。

今後の予定

森町総合体育館の落成式を10月12日（月）「体育の日」に開催します。また、利用につ

10月12日（月）「体育の日」に開催します。また、利用につ

10月12日（月）「体育の日」に開催します。また、利用につ

10月12日（月）「体育の日」に開催します。また、利用につ

●落成記念事業

12月19日（土）午後1時30分

元日本代表のバドミントン

選手の陣内貴美子さんをメイ

ン講師として招き、バドミン

トンの実技指導、模範試合な

どを行う教室を開催します。

※詳細については、後日お知らせ

します。

※詳細については、後日お知らせ

します。

※詳細については、後日お知らせ

します。

※詳細については、後日お知らせ

します。

※詳細については、後日お知らせ

します。

※詳細については、後日お知らせ

します。

※詳細については、後日お知らせ

します。

※詳細については、後日お知らせ

します。

平成28年度 保育園・放課後児童クラブの 申し込みについて

平成28年4月～29年3月の期間に保育園への入園および放課後児童クラブの利用を希望する人の申し込みを受け付けます。

平成27年9月15日(火)～10月16日(金)に、保健福祉課(保健センター内)に備え付けの書類に必要事項を記入し、直接保健福祉課窓口へ提出してください。



受付

期間 9月15日(火)～10月16日(金)
(土・日曜日、祝日を除く)

時間 午前9時～12時、午後1時～5時

場所 役場保健福祉課(保健福祉センター内)

1 保育園の申し込み

入所基準 保護者が次のいずれかに該当する家庭

- ① 就労(家庭外労働・家庭内労働)されている家庭
- ② 妊娠または出産後で間もないこと、保護者が病気、負傷、心身の障害などによりその児童の保育そのもののできない家庭
- ③ 病気または心身に障害のある親族を介護している家庭
- ④ 就学、求職活動をされている家庭

申込書類 9月15日(火)～10月9日(金)

午前9時～12時、午後1時～5時に保健福祉課で配布(土・日曜日、祝日を除く)

募集人員

摩耶保育園 定員 100人(継続入所児童含む) ☎85-0284
ときわ保育園 定員 120人(継続入所児童含む) ☎85-5211
森町小規模保育所 定員 19人(0～2歳児まで・継続入所児童含む) ☎85-1351
※事前に保育園に連絡すれば見学できます。

保育料 町民税額により算定します

入所まで 入所申し込み【10月16日】→面接【11月上旬】→入所承諾書【28年2月】
→保育園の入所説明【28年3月】<予定>

※入園希望者が多数の場合は、選考させていただきますのでご了承ください。

2 放課後児童クラブの申し込み

利用基準 小学生(1～6年生)の児童 利用家庭の基準は保育園の入所基準に準じます。

申込書類 利用申請書・延長利用申請書(必要な人)、在職証明書、自営証明書、申立書(保護者、同居の家族分)

利用時間 平日: 授業終了後～17時30分(延長利用を希望する場合は18時まで)
長期休暇・土曜: 8時30分～17時30分(延長利用を希望する場合は18時まで)

場所 森放課後児童クラブ(森小学校内)
飯田放課後児童クラブ(飯田小学校内)
宮園放課後児童クラブ(宮園小学校内)

利用料 月額5,000円(延長利用または土曜利用を希望する場合は、それぞれ月額1,000円を加算します)教材代・おやつ代は別途かかります。

※利用希望者が多数の場合は、選考させていただきますのでご了承ください。

保育園・放課後児童クラブに関することは
森町保健センター内、森町役場保健福祉課厚生係までお問い合わせください。☎85-1800

結婚記念に 急須をプレゼント



急須を贈呈された5組の新婚夫婦たち

8月8日、森町役場で結婚記念急須贈呈式が行われ、村松藤雄町長から5組の新婚夫婦に急須が手渡されました。

町では、伝統工芸品のPRや茶業振興、少子化対策を目的に、今年度から結婚祝いとして、町内の窯元が一つずつ丹精込めて製作した急須をプレゼントしています。対象となるのは、森町に婚姻届を平成27年4月1日以降に提出し、婚姻後も森町に住む予定のご夫婦で、これまでに13組の申請がありました。急須プレゼントは、役場産業課で申請を受け付けています。

闘茶で全国大会へ 団体優勝を狙う

7月17日に行われた県茶業青年団主催の闘茶会で上位10位内に入賞し、9月19日に鹿児島県で開かれる「第62回全国茶審査技術競技大会」の出場権を得た森町茶業青年団の太田貴久さん、長田夏海さん、長谷川英樹さんが森町役場を訪れ、村松町長に健闘を誓いました。県大会で優勝した太田さんは「静岡県の個人1位になったので、全国大会では県の団体優勝に貢献したい」、長田さんは「茶審査技術の昇段を目指す」、長谷川さんは「年齢的に最後のチャンス。悔いを残さないように頑張る」とそれぞれに力強く決意を語りました。



左から村松町長・太田さん・長田さん・長谷川さん

平和記念式典で 命の尊さを学ぶ



比奈地教育長(右)に報告した参加者たち

8月6日に広島市で開かれた「広島平和記念式典」に参加した小中学生と引率教師が教育委員会を訪れ、比奈地敏彦教育長に報告を行いました。派遣された旭が丘中3年の武蔵島新くん、佐竹洋輝くんは「広島島の復興の力はずごとと感じた」「戦争被害の実態を後世に伝えたい」と話し、飯田小6年の小澤心洗くんと村松恭仁くんは「原爆投下から街を立て直したのはすごい」「作文で、自分より年下のみんなに伝えたい」とそれぞれの感想を伝えました。この派遣事業は世界平和を願う児童生徒の育成につなげるため、昨年度から実施しています。

少年消防クラブが 体験学習



放水訓練を体験したよ

8月10日、袋井消防本部(袋井市川井)で管内の5少年消防クラブを対象にした体験学習が行われ、森小18人と宮園小15人の少年消防クラブ員も参加しました。暑さが厳しい中での体験学習でしたが、児童たちは規律訓練・三角巾法・放水体験・煙体験・消化器取扱い訓練・はしご車搭乗体験など様々な体験を行いました。この経験を生かし、今後も地域の防火リーダーとしての活躍が期待されています。



三角巾法を学ぶクラブ員たち

市町村駅伝に向けて 最終選考会



タイムを競い合う参加選手たち

12月5日(土)に静岡市で開催される第16回静岡市町村対抗駅伝に向けて、8月27日に駅伝強化選手を決める最終選考会が町営グラウンドで行われました。参加選手たちは、入念なアップのあと、自らのベストを尽くして、タイムを競い合いました。森町駅伝チームの相羽哲治新監督(福田地)は「昨年の大会に出場した経験者が多く残っており、全体的な底上げが期待できそうだ。和気あいあいとした雰囲気大切に、チーム一丸となって町の部3位以内を目指したい」と今後のチーム作りに向けて力強く抱負を語りました。



どのブドウにしようかな

森町天竜浜名湖線ふれあいの会は8月29日、浜松市北区都田の農園で「ブドウ狩りツアー」を開催しました。東の掛川駅と西の新所原駅を結ぶ全長67・7kmの天浜線は、地域住民の貴重な生活の足となっていることから、利用を促進し、より親しみを感じてもらうために企画したものです。76人の参加者たちは、農園に到着すると大粒で甘いブドウ・ピオーネを収穫し、おなかいっぱい食べました。



遠州森駅からブドウ狩りに出発

天浜線に乗って ブドウ狩りツアー



広域農道の草刈りをする組合員たち

☆道路美化

森町ライオンズクラブ（鈴木康之会長）は8月5日、会員25人が参加して障害就労支援施設「ワークスつばさ」の木分場「周辺や、市街地道路の清掃活動を実施しました。社会奉仕を目的に同クラブが20年以上続けている活動です。



もみの木周辺の草刈りを行う会員たち

☆施設周辺美化

各種団体 環境美化で地域貢献

夏休みに新東名などを利用して森町を訪れる観光客や地元の人たちに気持ちよく道路を利用してもらおうと、森町建設事業協同組合（岡野良隆理事長）は7月31日、同組合6事業所から20人が参加し、広域農道の草刈りなど実施しました。

☆ごみの持ち帰り運動



ごみの持ち帰りを呼び掛ける会員たち

森町環境衛生自治協議会（小澤哲夫会長）は8月8日、太田川・吉川で「ごみの持ち帰り運動」を会員ら18人で実施し、川遊びなどを楽しむ人たちに「ごみの持ち帰りをお願いします」と呼び掛けて、ごみ袋を手渡しました。



村松町長(左)に寄付と手渡した藤本さん夫妻

森町天宮出身で割り箸製造業「藤本商会本店（名古屋市中区）」会長の藤本秀男さん（78歳・豊橋市在住）が正子さん（妻）とともに8月18日に森町役場を訪れ、森町長に200万円を手渡ししました。町では、今秋完成予定の森町総合体育館ベンチ設置に100万円、学校図書の実施に100万円を大切に使う予定です。藤本さんは、一昨年に500万円、昨年は120万円を寄付しており「生まれ故郷に恩返しをした

藤本秀男さんが町に200万円を寄付

「生まれ故郷へ恩返し」

森小学校と森中学校には「藤本文庫」が置かれ、児童生徒が本に親しむ環境を整えました。また、町内の新中学一年生全員に、藤本さんが感銘を受けた本「心に響く小さな5つの物語」が配られました。藤本文庫は、他の小中学校にも拡大する予定です。

母校では「藤本文庫」を設置

いとずっと考えていた。母校などの図書充実に役立ててもらえれば」との思いから寄付を続けています。



森中学校各教室に置かれた藤本文庫



三丸会館で巡回診療を行う棚橋信子医師

もりもり 家庭医が出向いて巡回診療

森町家庭医療クリニックは、今年5月から三倉地区の5町内（大久保・舟場・田能・中野・乙丸）に住む皆さんを対象に、三丸会館で月1回の巡回診療を始めました。同地区は森町中心部から自家用車で30分程度（15km程度）の距離があり、付近に個人病院などないことから、通院困難者の人には患者送迎バスを用意していますが、より一層の利便性向上と医療環境の改善を目指して家庭医による巡回診療に取り組んでいます。8月28日には4人の診療申込みがあり、棚橋医師から丁寧な診察を受けていました。

もりもり おいしいカレーができたよ！

森町児童館は8月2日、クッキングクラブを開催し、町内の小学3年生から6年生の11人が参加しました。今回のメニューは夏野菜をふんだんに使ったカレーと、ひんやりと冷たいかき氷。森町食推協のメンバーの手助けを受けながら、違う小学校や学年の児童と協力して、なれない包丁で材料を切ったり、焦げ付かせないように鍋をかき混ぜたりと楽しく料理を作りました。カレーができあがると、ご飯にたっぷりかけて、おいしくいただきました。



カレーづくりに挑戦する児童たち

もりもり 夜空彩る大輪の花火



夜空を染めるスターマイン



2,000発の大輪が咲く



盆踊りを楽しむ参加者たち

森町の夏の風物詩「森町納涼花火大会」（森町商工会主催）が8月15日、太田川親水公園を会場にして行われました。花火打ち上げの前には「森ほたる音楽祭」を開催し、10組のアーティストの皆さんがフォークやオカリナによるライブを行いました。また、恒例の盆踊り大会も行われ、浴衣姿の参加者たちが小粋な踊りを披露して会場を盛り上げました。

午後7時15分から、森町提供の「合併60周年記念・仕掛け花火」を皮切りに花火大会の幕が上がると、早打ちやスターマイン、メッセージを流すメモリアル花火など2,000発の花火が次々と打ち上げられ、旧盆の森町の夜空は、鮮やかな大輪で染まりました。



子ども用の椅子づくりに挑戦する親子

親子でトントン楽しいね

森町建築工業組合主催の「夏休み親子木工教室」が8月2日に開催され、町内の34組の親子が木工づくりに挑戦しました。参加した親子は、組合員に道具の使い方などプロの手際の良いお手本を見せてもらったあと、用意された木材にクギを打ったり、電動ドリルで穴を開けたりしながら、子ども用の椅子や新聞雑誌ラックなどを完成させました。子どもたちは自分の作品に満足した様子で、うれしそうに持ち帰りました。



多くのお祭り屋台ファンが詰めかけた写真展のようす

県内の祭り屋台1800台が勢揃い！

天宮在住の写真愛好家・岩本雅志さんによる「静岡県の祭り屋台写真展」が、森町文化会館ギャラリーで8月22日～9月13日まで開かれました。県内各地の祭り屋台約1800台の写真が展示され、初日から多くの人々が見学に訪れました。岩本さんは「屋台は単なる建造物でなく、そこに暮らす地域の人達の気持ちを一つにし、地元を離れて暮らす人達がふるさとの想いをつなぐ力がある。そこに魅力を感じる」と話し、生涯のライフワークとして屋台写真を撮り続けています。



上下白色の着衣にネクタイ姿で、初盆宅をまわる谷中子供連

旧盆のかさんぼこ

「ヒッチャレヤレー」の掛け声とともに子ども達たちが盆車をひき、清らかな声で念仏を唱える「かさんぼこ」。8月のお盆に子どもたちが初盆の家を廻り、念仏を唱えて供養する伝統行事で、今も町内の8箇所まで脈々と受け継がれています。谷中子供連では13日、赤布を垂らした大きな傘鉾を先頭に盆車を引き、太鼓をたたきながら20数軒の初盆宅を廻りました。時代は変わっても変わることのないこの伝統行事は、子どもたちや地域の人たちによって大切に引き継がれています。



盆車で太鼓をたたく



植物の標本づくりに取り組む親子

アクティ森で自然体験教室

森町観光協会は8月23日と24日、森町合併60周年記念事業として「子ども自然体験教室inアクティ森」を開催しました。ふじのくに地球環境ミュージアムから2人の講師を招き、23日は「川の生き物を学ぼう」をテーマに、24日は「身近な植物を学ぼう」と題して、アクティ森の敷地内を流れる川で水生生物を観察したり、周りの植物を採集して標本づくりを教わりました。参加した県西部の親子76人は、夏休みの思い出づくりにと、自然を満喫していました。



水生生物を観察したよ

ふれあい

このページは町のみなさんを
紹介するコーナーです。
みなさんからの連絡を
お待ちしております。



もりデイサービスセンターに、手作りのおやつを届ける中高生たち

いろんな体験しています

中・高校生のボランティア講座

手話を覚えてみたい、地域の中でいろんなお手伝いをしたい…。今回はそんな生徒たちが集まる中・高校生のボランティア体験講座を紹介します。

ボランティアの基礎を学ぶ

町と森町社会福祉協議会では、中学生と高校生を対象にしたボランティア体験入門講座を毎年開催しています。今年も53人の生徒が7月～8月の土曜日を利用し、ボランティアの基礎知識や活動に役立つ実技などを学びました。
体験を通して「生きていく力」を身につけよう



救命講習で心肺蘇生法を学ぶ

ボランティア講座は募集制で、全10講座があり、点字や手話、救急救命法など実技科目のほか、おやつを作ってデイスタービスセンターに届けたリ、すべての人が利用しやすいユニバーサルデザインについて考えるなど「福祉の心」と、社会人として必要となる「生きていく力」もあわせて学ぶ内容となっています。



まごころを込めて、おやつを作る中学生たち

参加者の声



森中学校2年
横瀬 奏聖くん（開運町）

自分の作った料理をデイサービスに届けて、喜んでもらったのがうれしかった。ボランティアで学ぶことがいっぱいあったので、また受けてみたいです。

受講時間が10時間を超える希望生徒は、町内の保育所などで施設体験も経験し、地域の人とのコミュニケーションの中から、自分も地域住民の一人であると感じ、社会参加するきっかけとなっています。講師となるのは、消防署職員や「やまぼうし点字サークル」「三木の里手話サークル」など地域の皆さんです。
地域でも大活躍 中高生ボランティア
生徒たちは、成人式の手伝い（受付・司会）やロードレー

ス大会のスタッフとして、町のイベントにも積極的に参加しています。このように、この講座では実技に限らず地域への社会参加を通じて、さまざまな体験の中から、総合的にボランティアの心を学びます。



福島県出身の大竹さんから震災体験を聞く

3年生3人が

東海大会出場！

平川くんが男子棒高跳びで2位入賞！

8月10日に三重県伊勢陸上競技場で行われた「第37回東海中学校総合体育大会」への出場を決めた旭が丘中3年生の平川巧くん、星之内天くん、北島聖大くんが8月3日に森町役場を訪れ、村松町長に出場報告と大会での健闘を誓いました。

今季絶好調の平川君が東海大会でも健闘！

平川くん（男子棒高跳び）は、7月4日の県中学選抜陸上大会（袋井市エコパ）で優勝。7月18日の県中学総体陸上大会（袋井市エコパ）でも4 m 30 cmを記録して2連覇を決め、昨年に引き続き全国大会出場を決めました。自身の目標と定めた4 m 50 cmのクリアを視野に臨んだ東海大会

▲星之内天くん（男子砲丸投げ）



▶平川巧くん（男子棒高跳び）

では、4 m 30 cmを跳んで見事2位に入賞するなど大健闘しました。

それぞれの思いを胸に東海大会へ！

同級生の3人は、互いに切磋琢磨しながら東海大会の切符を勝ち取りました。星之内くん（男子砲丸投げ）は、今年2月にサッカーから陸上に転向した異色の経歴を持ちながら県大会で堂々の4位。北島くん（男子400 m）は強豪がひしめく中で6位とそれぞれ素晴らしい戦績で夢の舞台に進みました。

▲北島聖大くん（男子400 m）



読書たいむ

10月23日（金）～11月15日（日）

図書館フェスティバル

忠臣蔵と森町村展

忠臣蔵の事件がおこった元禄14年（1701年）～元禄16年（1703年）の頃の森町村の様子を紹介します。

今から313年前の元禄15年（1702年）12月14日夜半、赤穂浪士が吉良邸に討ち入りました。その吉良邸の隣に屋敷を構えていたのが、森町村・天宮村・草ヶ谷村・橘村など8ヶ村を治めていた旗本土屋氏です。土屋氏も事件当夜は、討ち入りを援助したと伝えられ、土屋氏家老の竹中助右衛門が「元禄実記」を書き記録し、子孫によって受け継がれたものが残っています。

◆開館時間：午前9時～午後5時（水曜日は午後7時まで）
◆休館日：月曜日（祝日のときは、翌日）10月30日（金）

リサイクルブックフェア

不要となった本や保存期間を過ぎた雑誌を1人10冊まで無料でお譲りします。

※ご家庭で不要になった本があれば、ご寄贈下さい。ただし、雑誌・参考書・まんが本・全集・辞典・百科事典はご遠慮ください。

おすすめの新刊本

『スクラップ・アンド・ビルド』
羽田圭介 著 文藝春秋
「早く死にたか」毎日のようにぼやく祖父の願いをかなえてあげよう、と心に誓う孫の健斗は、ある計画を思いつく……。
第153回芥川賞受賞作品。



一般書（小説）

あなたも

森町キャンペーンガール
として活躍しませんか!

森の新茶キャンペーン、石松まつりなどのイベントを通じて、県内外で森町をPRする「森町キャンペーンガール」を募集します。

募集人数

2人

18歳以上(高校生を除く)30歳以下の女性で、森町に在住、勤務の人や森町にゆかりのある人。
未婚・既婚は問いませんが、年間を通して町の行事・キャンペーンなどに参加できる人。

応募方法

申込書または便せんに次の事項を記入し、写真3枚(全身・上半身・スナップ)を同封して、役場産業課に郵送または持参してください。

- (1) 住所・氏名・生年月日・職業・電話番号
- (2) 応募の動機
- (3) 「森町のここが好き」をテーマとした簡単なコメントや自己PR
- (4) 町内在勤の人は、事業者名と所在地、森町にゆかりのある人は、その事項を記入してください。

応募期限

平成27年10月9日(金)当日消印有効

賞品

賞金10万円・特産品など(変更の場合あり)

*申込書は町のホームページまたは役場産業課にあります。



キャンペーンガールとしての初仕事!

2014

森町キャンペーンガールからひと言!



村松莉彩さん

茶娘として参加したイベントで森の茶を味わい喜ぶ皆さんを見て本当に嬉しく思いました。今月号の表紙撮影では、森はたらの灯りが町をさらに美しく、人々をより和やかにしてくれると感じました。



天野真奈未さん

なかなか経験できないキャンペーンガールを務めさせてもらい、森町の歴史や魅力を改めて知ることが出来ました。様々なイベントに参加でき、いい経験になりました。

問い合わせ先

森町産業祭実行委員会(事務局:役場産業課商工観光係)
☎ 85-6319 / FAX 85-5259
E-mail kanko@towm.shizuoka-mori.lg.jp



国民健康保険の被保険者証(保険証)は、毎年9月30日が有効期限となつていきます。
新しい保険証を9月末までに送付します。記載内容(住所・氏名・生年月日など)を確認し、10月1日からご使用ください。新しい保険証の色は「藤色」です。
有効期限が切れた保険証は、悪用されたり、誤って使用することを防ぐため、必ず裁断して処分してください。
なお、後期高齢者医療制度の保険証(緑色)は7月に送付してありますので、お手元の保険証を引き続きご使用ください。

自分の保険証を確認!

国民健康保険

保険証の二斉更新時期です

ごろねの部屋

国民健康保険、後期高齢者医療、年金に関する情報をお伝えします。
▼役場住民生活課国保年金係
☎ 85-16313

ジェネリック医薬品の利用を

ジェネリック医薬品は、特許期間の切れた新薬と同じ有効成分を持つ医薬品で、効果や安全性は新薬と同等であることが厚生労働省に認められています。
安価で販売されているため、利用することによって薬代が安くなる場合があります。

ジェネリック医薬品を希望する場合は、医師や薬剤師に相談してみましょつ。

※すべての薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。また、治療の状況や在庫の状況により、ご利用できない場合があります。

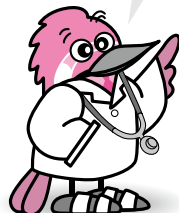


+

informed consent

病院
だより

身体に関する
豆知識や
森町病院の情報を
お届けします。



外来受付の変更について

8月から外来の受付体制を一部変更しました。具体的には次のとおりです。

- ①総合案内を受付カウンターから正面玄関近くに移動し、患者さまへの案内・相談業務の機動性を高めました。
- ②初診受付、再診受付の位置を変更し、保険証確認などがスムーズに行えるようにしました。
- ③内科と外科・整形の受付事務の機能を、中央の再診受付等に移動し、受付の効率化を図りました。

今回の変更は、電子カルテを昨年2月に導入し、システムの一層の活用により、人員配置の見直しと業務

公立森町病院 85-2181

新任医師の紹介

9月1日付けで着任しました。



あやだ みのる
綾田 穰
担当診療科 内科

の効率を上げることが目的に実施するものです。改革はまだ途中ではありますが、引き続きサービスと効率の両立を目指し進めて参りますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

お気づ

きの点がありま
した。ご
意見をお
寄せくだ
さい。



家庭医だより



森町家庭医療クリニック指導医
(浜松医科大学地域
家庭医療学講座特任教授)
井上 真智子

最近、身近なところで認知症の人に出会うことが増えてきたように感じませんか？

実は、今、全国で認知症をもっている人は、高齢者の約7人に一人、これが今から10年後の2025年には約5人に一人(約700万人)に増えると推定されています。認知症予備軍もあわせると、その数はさらに多いと考えられています。

そこで、認知症の人が認知症ともによりよく生きていくことができるような環境整備が必要というところで、厚生労働省は今年1月に「新オレンジプラン」を発表しました。そこでは「認知症の人も含

めた高齢者にやさしい地域づくりの推進」が一つの柱に挙げられています。つまり、全国的にどの市町村も今、すくなくとも認知症へのケア、対応に総力をあげてとりくんでいく必要があるという状況です。

森町では、認知症の人のためにどんな取り組みが行われているでしょうか。新オレンジプランでは、たとえば、認知症サポーターの養成、適切な医療・介護の提供、家族・介護者への支援、認知症の人の視点からの生きがい支援などの案が挙げられています。

また、糖尿病などの生活習慣病があると認知症になる確率が高まると言われています。若いときからずっと、病気の治療も予防も含めて何でも診てくれる家庭医を「かかりつけ」として持つことも一つの対策です。家庭医は介護・福祉の人たちと連携して、町全体の健康を支えるのが仕事です。

超高齢化社会の今こそ、「地域のちから」が問われるときです。森町の皆さんの手で、「誰もが健康で安心して暮らせるまち」を作っていきたい。そのために家庭医は、皆さんの身近な相談役としていつでもお待ちしております。お気軽にご連絡ください。

森町家庭医療クリニック

問い合わせ先

森町家庭医療クリニック

85-11340



スポーツ情報

Sports Information

第1回

正剛スポーツ少年団空手道大会

※各地区スポーツ少年団8支部120名参加
7月19日(日)／島田市第4小学校体育館

森町空手道教室 正剛本部道場

個人組手

- 幼年男女
第3位 高橋澄大(森町空手道教室)
- 小学1・2年女子の部
優勝 藤江 空(森小2年)
- 小学5・6年男子の部
準優勝 山本聖人(森町空手道教室)
- 中学生女子の部
第3位 西尾 渚(森町空手道教室)
- 小学生有段者の部
準優勝 藤江陽向(森小4年)

団体組手

- 第3位 西部支部(森町空手道教室)
高橋澄大・飯田颯真・藤江陽向
西尾 渚・飯田一幸・山本聖人

第55回

三ヶ日剣道大会で 精武館が3位入賞!

8月23日(日)／三ヶ日中学校(浜松市)

県西部地区と愛知県三河地区から約30団体が参加した同大会で精武館の小学生男子チームが熱戦を勝ち抜き、団体の部で見事3位入賞しました。

精武館

団体戦

小学生男子の部

第3位 上野栄暁・渡邊飛鳥・大石亜門・深田健斗・中山 隼

最優秀選手賞

大石亜門



団体3位入賞した小学生男子チーム

森町文化会館

ミキホール 公演ガイド

三山ひろし爆笑歌謡劇場2015

第1部/娯楽劇 第2部/三山ひろしコンサート



9/22(火) 1回目 2回目
開場 12:30 16:30
開演 13:00 17:00

ところ：森町文化会館 大ホール
入場料(税込)：友の会 4,500円 (当日券は)
一般 5,000円 (500円増)

チケット好評発売中!!

主催：森町ミキホール文化振興会
共催：ハルモニアハウス

※未就学児の入場不可

清水ミチコトーク&ライブ



10/4(日) 開場 15:30
開演 16:00

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：

全席指定 友の会 3,500円
一般 3,800円

チケット好評発売中!!

主催：森町ミキホール文化振興会

谷村新司 トーク&ライブキャラバン 「ココロの学校」



11/22(日) 開場 15:30
開演 16:00

ところ：森町文化会館 大ホール
入場料(税込)：全席指定 友の会 5,500円
一般 6,000円

チケット
好評発売中!!

※未就学児の入場不可
主催：森町ミキホール文化振興会



稲垣潤一 コンサート2015

12/12(土) 開場 16:00
開演 16:30

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：全席指定 友の会 4,500円
一般 5,000円

チケット
発売日

友の会：9月19日(土)
一般：9月20日(日)
電話予約：9月21日(月・祝)
いずれも9:00～

※未就学児の入場不可 主催：森町ミキホール文化振興会

各公演のチケット
のお求めは...

森町文化会館(☎85-1111)／袋井市月見の里学遊館(☎49-3400)／磐田市文化振興センター(☎35-7133)／磐田市情報館(☎38-3974)／株兵衛楽器店掛川本店(☎0537-23-0245)／アクトシティ浜松チケットセンター(☎053-451-1130)／チケットぴあ(☎0570-02-9999 Pコード：三山ひろし 260-280、清水ミチコ 265-457、谷村新司 255-606、稲垣潤一 271-466)

※各公演の内容などは、都合により変更する場合がありますのでご了承ください。

問 森町文化会館 ☎85-1111 (取扱時間9:00～17:00、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日が休館日



くらしのカレンダー



子ども



相談



文化会館



観光



健康



犬・猫

etc
その他

日	月	火	水	木	金	土
10月の納税など (納期限11月2日) ■町県民税.....第3期分 ■国民健康保険税.....第4期分 ■介護保険料(普通徴収).....第4期分 ■後期高齢者医療保険料(普通徴収).....第3期分				1 📍リミックランド (10:30~11:30) 所 保健福祉センター 間 児童館 ☎85-2839	2 📍6か月児相談 (9:00~) 所 保健福祉センター 間 役場保健福祉課 ☎85-6330	3 📍おはなしぶんこ 📍児童館臨時休館 (12:00~)
4 📍作ってみよう (14:30~15:00) 所 児童館 ☎85-2839	5 📍心配ごと相談 (9:00~12:00) 所 保健福祉センター 間 社会福祉協議会 ☎85-5769	6 📍保健のしおり交付 (9:30~) 所 保健福祉センター 間 役場保健福祉課 ☎85-6330 📍森のくまさん広場	7 📍1歳6か月児健診 (13:15~) 所 保健福祉センター 間 役場保健福祉課 ☎85-6330 📍移動児童館 (15:00~16:00) 所 飯田小学校体育館 間 児童館 ☎85-2839	8 📍飼いの主のいない犬・猫引取り日 (10:00~10:20) 所 役場別館前 間 役場住民生活課 ☎85-6314 📍すくすくクラブ (10:00~11:00) 所 保健福祉センター 間 子育て支援センター ☎84-4255	9 📍2歳児相談 (9:00~) 所 保健福祉センター 間 役場保健福祉課 ☎85-6330	10 📍おはなしぶんこ 📍絵手紙教室 (14:30~15:30) 所 児童館 ☎85-2839
11 📍結婚相談 (9:00~11:30) 所 保健福祉センター 間 社会福祉協議会 ☎85-5769	12 体育の日	13 📍ボディートークを楽しむ会 (13:30~15:30) 所 保健福祉センター 間 役場保健福祉課 ☎85-6330 📍森のくまさん広場	14 📍移動児童館 (14:30~16:00) 所 天方小学校体育館 間 児童館 ☎85-2839	15	16 📍移動子育て支援センター (10:00~11:30) 所 一宮総合センター 間 子育て支援センター ☎84-4255	17 📍おはなしぶんこ 📍折り紙教室 (14:30~15:30) 所 児童館 ☎85-2839
18	19 📍心配ごと相談 (9:00~12:00) 所 保健福祉センター 間 社会福祉協議会 ☎85-5769	20 📍森のくまさん広場 etc 📍森町合併60周年記念「公募写真展」 「川柳・俳句・短歌大会」作品展(〜10/22) 所 文化会館 間 教育委員会 ☎85-1112	21 📍年金相談(要予約) (9:30~12:00) 所 町民生活センター 間 掛川年金事務所 ☎0537-21-5521 📍移動児童館 (14:30~16:00) 所 三倉小学校体育館 間 児童館 ☎85-2839	22 📍のびのびクラブ (10:00~11:00) 所 保健福祉センター 間 子育て支援センター ☎84-4255 📍人権相談・特設行政相談 (13:00~15:00) 所 町民生活センター 間 役場住民生活課 ☎85-6312	23	24 📍町民文化祭 (9:00~16:00) 所 文化会館 間 教育委員会 ☎85-1112 📍おはなしぶんこ 📍お楽しみゲーム大会 (14:30~15:00) 所 児童館 ☎85-2839
25 📍町民文化祭 (9:00~16:00) 所 文化会館 間 教育委員会 ☎85-1112	26 📍追加集団健診(要予約) (7:30~10:15) 所 森町総合体育館 間 役場保健福祉課 ☎85-6330	27 📍森のくまさん広場	28 📍移動児童館 (15:00~16:00) 所 宮園小学校体育館 間 児童館 ☎85-2839	29	30	31 📍森町合併60周年記念式典 (9:30~11:15) 所 文化会館 間 企画財政課 ☎85-6305 (式典の参加者は募集しません) 📍森の小さな映画館 (10:30~11:00、14:30~15:00) 所 児童館 ☎85-2839

※定期開催 毎週土曜日 📍おはなしぶんこ (10:30~11:00) 所 児童館 ☎85-2839
毎週火曜日 📍森のくまさん広場 (11:00~11:30) 所 子育て支援センター ☎84-4255

☎053-454-1396
※音声案内で「3」をダイヤル

公証週間無料相談

遺言、任意後見、金銭貸借、売買、離婚(養育費)など各種契約に関する相談。
と き 10月4日(日) 10:00～16:00
ところ 袋井公証役場(袋井商工会議所2階)(袋井市新屋1-2-1)
申込方法 電話で申し込み(当日受付可、予約優先)
問・申 袋井公証役場 ☎42-8412

募集

平成28年度入学生に係る 母子父子寡婦福祉資金の貸付について

子どもが高校、大学などに入学予定のひとり親家庭を対象に無利子の資金を貸し付けます。保証人は不要です。
資金種別 修学支度資金・修学資金
申込期限 11月20日(金)
申・問 役場保健福祉課厚生係 ☎85-1800

東海アクシス看護専門学校 平成28年度入学生募集(社会人入学試験)

募集人数 看護学科(修業年限3年)同日実施する推薦入試と合わせ男女30人程度
受験資格 ①から④すべてに該当する人
①昭和59年4月2日以降に生まれた人②管内6市町(森町、磐田市、掛川市、袋井市、御前崎市、菊川市)および隣接する市に所在する高等学校を卒業した人③入学試験に合格した場合、必ず入学する人④卒業後は、管内6市町の医療機関に就業する意志をもつ人
出願期間 9月24日(木)～10月9日(金) 17:00必着
願書請求方法 郵送先の郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記し、215円分の切手を同封して郵送。窓口でも配付しています。
問・申 東海アクシス看護専門学校 総務課入試担当 ☎43-8111
〒437-0033 袋井市上田町267-30

一日里親イベント参加者募集のお知らせ ～10月は里親月間です～

と き 10月31日(土) 10:00～15:30
ところ 磐田市総合体育館(磐田市見付4075-1)
内 容 児童施設のお子さん達とレクリエーションなどふれ合い交流を通して、里親制度について理解を深めます。(終了後、希望者に里親会員などとの座談会あり)
申込方法 電話で10月16日(金)まで。定員に達し次第締め切ります。
その他 参加費無料、昼食付き
申・問 静岡県西部児童相談所 ☎37-2852

催し

講演会のお知らせ ～睡眠と健康～

いつまでも健康でいるためによい睡眠をとることが大切です。健康な人は健康増進のために、眠れず生活リズムが乱れている人は早期回復のために、睡眠と健康について一緒に学んでみませんか。
と き 10月22日(木) 14:00～16:00
ところ 森町保健福祉センター2階 機能回復訓練室
申込方法 10月8日(木)までに電話でお申込みください。
問・申 役場保健福祉課障害福祉係 ☎85-1800

マザーズ就職支援セミナー のご案内

と き 11月6日(金) 10:00～11:45
ところ 月見の里学遊館(袋井市上山梨4-3-7)
テーマ 「再就職のコツを知る!働くママを応援 就活講座」
講 師 清水位知子(キャリアカウンセラー)
対 象 子育て中、子育て後で就職希望の女性
定 員 20人(先着順)
参加料 無料
託 児 先着10人まで無料で同学遊館子ども室にて託児可
申込方法 10月23日(金)までに、住所、

氏名、電話番号を電話またはFAXで。
問 ハローワークプラザ袋井 マザーズ担当 ☎49-4400、☎49-0582

県立浜松聴覚特別支援学校 (浜松聾学校) 学校公開

と き 11月5日(木) 8:30～12:15
ところ 県立浜松聴覚特別支援学校(浜松聾学校)(浜松市中区幸3-25-1)
内 容 授業参観、児童生徒との交流、個別の相談など
申込方法 氏名・所属(または住所)・電話(FAX)番号・駐車場と手話通訳希望の有無を明記し、ハガキまたはFAX、Eメールで。
申込締切 10月22日(木)
その他 定員80人、できるだけ公共交通機関をご利用ください。
問 県立浜松聴覚特別支援学校学校公開担当
☎053-471-8197、☎053-471-7149
Eメール hamarou.hamamatsu-sd@edu.pref.shizuoka.jp

出前NPO活動センター in 森町

ボランティア活動や社会貢献活動に関するご相談にふじのくに西部NPO活動センター職員が応じます。
と き 9月30日(木) 14:00～17:00
ところ 森町町民生活センター
相談時間 1団体(個人)約1時間
その他 相談料無料、申込み不要(事前連絡いただければ資料を用意して相談に応じます)
申・問 ふじのくに西部NPO活動センター ☎053-458-7115、☎053-458-7026

合併60周年記念事業

「フレーム切手」販売のお知らせ

販売価格 1シート(82円切手10枚) 1,230円
販売場所 役場2階総務課または森町・袋井市・磐田市・掛川市の郵便局(簡易郵便局は除く)
問 役場総務課行政係 ☎85-6300
城下郵便局 ☎85-3404



情報ステーション

お知らせ

国勢調査にご協力をお願いします

今年は5年に一度の国勢調査の年です。日本に住むすべての人・世帯(外国人含む)が対象です。

インターネット回答がまだお済みでない場合は、9月20日までに回答をお願いします。

また、9月26日(出)から町内会長から推薦された調査員が、インターネット回答がなかった世帯にのみ紙の調査票を配布します。調査へのご協力をお願いします。

回答期間

インターネット回答 9月20日(日)まで
紙の調査票での回答 10月7日(水)まで

※インターネット回答に必要な書類はすでにお届けしています。

※紙の調査票は調査員に提出するか、郵送で提出してください。

問 役場総務課広報統計係

☎85-6301

10月1日から子ども医療費受給者証が新しくなります

10月1日から子ども医療費受給者証が新しくなり、「オレンジ色」に変わります。

現在使われている「そら色」の子ども医療費受給者証は9月30日で有効期限が終了しますので、9月末日までに新しい受給者証を郵送します。

新しい受給者証が届いたら、記載内容に誤りがないか確認してください。また、旧受給者証は回収しませんが、利用状況を確認させていただく場合がありますので12月末日までは保管し、それ以後各自で破棄をお願いします。

※10月1日を過ぎてもお手元に届かない場合はご連絡ください。

問 役場保健福祉課保健スタッフ

☎85-6330

高齢者インフルエンザ予防接種費用の一部助成について

10月1日から接種費用の一部を助

成します。流行前の接種でインフルエンザを予防しましょう。

接種を希望される人は、次の事項を確認のうえ、各医療機関で接種を受けてください。予診票は、各医療機関でお受け取りください。

対象者 森町にお住まいで①65歳以上の人、②60～64歳で心臓・腎臓・呼吸器等に身体障害者手帳1級相当の障害がある人

持ち物 保険証、運転免許証など65歳以上であることを確認できるもの、対象者②の人は身体障害者手帳

実施期間 10月1日(木)～平成28年1月30日(出)

接種費用 自己負担金の1,000円を医療機関にお支払いください。

助成回数 期間内1回限り

実施医療機関 町内、袋井市内、旧豊岡村内の協力医療機関

問 役場保健福祉課保健スタッフ

☎85-6330

重度障害者(児)医療費助成金受給者証の更新申請

10月から重度障害者(児)医療費助成金の受給者証が更新されます。現在受給されている人は、送付された申請書に必要事項を記入して、提出してください。

受付期間 9月1日(火)～30日(木)

持ち物 印鑑、健康保険証、受給者証
提出・問 役場保健福祉課障害福祉係

☎85-1800

高齢者配食サービス事業が始まりました

高齢者が地域でできるだけ自立した日常生活が送れるように、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに、声かけなど安否確認を行います。

対象者 介護保険法による次に該当する人
・要支援1、要支援2認定者
・基本チェックリストにより生活機能の低下が見られ栄養改善が必要と認められた人

利用回数 週1食～3食

利用者負担金 1食300円

配食事業者 町と契約をした5つの事業所
※詳しくはお問い合わせください。

申・問 役場保健福祉課地域包括支援センタースタッフ ☎85-6341

相談

行政相談週間 10月19日(月)～25日(日)

国の行政に対する住民の皆さんの苦情、要望、問合せなどを聴き、解決の促進を図るのが総務省の「行政相談」です。また、住民の皆さんが国の行政に関する相談をする際、身近な“窓口”になるのが「行政相談委員」です。秘密厳守、相談無料ですのでお気軽にご相談ください。

○特設行政相談所

と き 10月22日(木) 13:00～15:00

ところ 町民生活センター講義室B

○行政相談委員

倉嶋 譲さん(東組)

萩本一敏さん(城下下)

問 役場住民生活課住民係

☎85-6312

認知症コールセンターのお知らせ ～9月は世界アルツハイマー月間です～

県では、認知症の人やその家族が抱える悩みや疑問の電話相談窓口を開設しています。介護経験のある「認知症の人と家族の会静岡県支部」の会員が親身になってお答えします。一人で抱え込まずに、お気軽にご相談ください。

静岡県認知症コールセンター

☎0545-64-9042

受付日時 週3日(月、木、土)

10:00～15:00 ※ただし、祝日および年末年始(12/29～1/3)を除く

全国一斉！ 法務局休日相談所の開設

と き 10月4日(日) 10:00～16:00

ところ 静岡地方法務局浜松支局
(浜松市中区中央1-12-4)

内容 土地・建物の登記、遺言書・公正証書、会社・法人の登記、供託・戸籍・国籍、近隣・家庭・学校・職場などでの人権問題など

その他 予約優先、駐車場がないため公共交通機関をご利用ください。

申・問 静岡地方法務局浜松支局総務課



森町広報モニター

小澤 洋一さん（本町）

「町に人に心に…灯を
ともしたい。森ほたる」

秋葉街道の夏の夜の風物詩「森ほたる」が、今年も8月6日～15日に行われました。期間中、森ほたるが並ぶ町並みで音楽演奏などの「見イベント」が行われ、仲横町の本部では園児が作ったミニ森ほたるを展示しました。

9日の日曜日には「もりもり



天宮神社入り口での街角ライブ



園児たちが作ったミニ森ほたる

まーけつと」の皆さんとコラボイベントを初開催しました。会場の中央通りには人の波が途切れることのないほどの大盛況でした。最終日の15日には森町納涼花火大会会場で「森ほたる音楽祭」が開催され、10組のアーティストの皆さんが、森町の夏フェスを盛り上げてくださいました。

私が実行委員会に参加させていただき3回目の森ほたるになりました。来年は10周年になる森ほたる。実行委員みなで案を出しながらイベントへ向けて取り組んでいます。

毎月19日は
「食育の日」
です。

森町健康づくり食生活推進協議会では「私たちの健康は私たちの手で」をキャッチフレーズに、食生活の改善と健康づくりにつながる料理づくりに取り組んでいます。

食推協おすすめメニュー オホのレシピ



さばのカレー竜田揚げ
256キロカロリー たんぱく質17.1g
脂質14.7g 食塩相当量1.5g

材料(4人分)

さば……………4切れ
塩……………少々
しょうゆ……………大さじ1
みりん……………大さじ1
片栗粉……………大さじ4
カレー粉……………大さじ1
揚げ油……………適量
※写真にはししとう、レモンを添えてあります。

作り方

- ①さばは1切れを3～4等分のそぎ切りにし、塩をふってしばらくおく。
 - ②さばの水気をふきとって、しょうゆとみりんをからめて15分くらいおく。
 - ③ビニール袋に片栗粉とカレー粉を入れて混ぜておき、さばの汁けをきって加え、口を閉じて上下に振り、全体に粉をまぶしつける。
 - ④フライパンに油を2cmの深さに入れて170℃に熱し、さばを入れてきつね色にカリッと揚げる。
- ※さばは焦げやすいので温度に注意しましょう。

お料理メモ

ピリッとカレーの風味を効かせたさばは、魚が苦手な人やお子さんにも食べやすい味付けでご飯がすすみます。また、さばや青背の魚に含まれる不飽和脂肪酸の「DHA、EPA」は、血液をサラサラにして動脈硬化を防ぐ作用があります。残暑厳しいこの季節、ぜひお試しください。●問い合わせ先 役場保健福祉課保健スタッフ ☎85-6330

人の動き

9月1日現在（ ）内は先月比

世帯数……………6,414(－1)
人口 男……………9,471(－15)
女……………9,669(－11)
計……………19,140(－26)

編集後記

キーボード

▼本年発表の「お達者度」で森町が男女とも県下1位となり、新聞やテレビで大きく取り上げられました。これは森町にとって何とも誇らしいニュースです。早速、特集を組み、いざ取材へ。ランドゴルフや、さわふれで出会った皆さんは誰もが笑顔。健康の秘訣はこれだと直感しました。(か)

▼3・11の震災体験を初めて聞く機会がありました。「本当はつらいから話したくない。でも、同じつらい思いをしてほしくない」その言葉に心を打たれました。福島県出身の大竹さんは2人の娘の母親。同性の女性目線で語られた震災体験は、自分の今後に絶対活きてくる。そう感じられたお話しでした。(まつ)